

大阪工業大学大学院 ディプロマ・ポリシーと学位論文審査項目・基準との関連

大学院 ロボティクス&デザイン工学研究科 ロボティクス&デザイン工学専攻

博士後期課程

《 DPを達成するために特に関連度が高い項目に○ 》

ディプロマ・ポリシー		学位論文審査項目					
		項目1)	項目2)	項目3)	項目4)	項目5)	項目6)
DP	(1) 人々の豊かな暮らしを実現する、革新性のある工学的な知識・技術の活用を創出するイノベーションリーダーとして自らを確立し行動できる。	○	○	○	○		
	(2) 自らの研究活動・課題発見ならびに解決の実践を社会的な変革に結びつけることができる。			○	○		

学位論文審査項目・基準（課程博士・論文博士共通）

審査項目	審査基準(満たすべき水準)
項目1) 論文テーマの妥当性	研究目的が明確で学術的・社会的意義を有すること。
項目2) 研究方法の妥当性	目的達成のため、適切な研究方法を実践していること。
項目3) 独創性(新規性)	テーマの設定、研究方法、結論等において、未知の事象・事物の発見や新たな見解を示していること。
項目4) 有用性	得られた知見が関連する分野の学術的・技術的發展に貢献していること。
項目5) 信頼性	論旨の展開が明確で内容に本質的な誤りがなく、既存研究に対する位置づけが明らかにされていること。
項目6) 完成度	学術論文としての体裁が整っていること。